

授 業 科目名	教養講義（倫理学）	選 択	開講年次	1	単位数	2
科目区分	基本科目／教科に関する科目（社会・公民）					
サブ タイトル	よく生きるということ		担当者	波多野 知子		
講義概要	<p>【概要】</p> <p>一人一人にとって「よく生きる」ということはどのようなことなのだろうか。それは自分のしたいように欲望のまま生きることなのだろうか。「よく生きる」ことによって何がよくなるのだろうか。「よく生きること」は何にとって為になるのだろうか。プラトン対話篇『ソクラテスの弁明』『クリトン』『ゴルギアス』を中心にこのような問題について考察していく。</p> <p>【到達目標】</p> <p>一人一人が主体的に自分の問題として捉え、考えることを通して、「当たり前」だと見なされている既存の価値や慣習を今一度問い直す目を養う。</p>					
履修条件	私語をしないこと。					
教科書・ 参考書	<p>【教科書】 プリント配布。</p> <p>【参考書】 プラトン『ソクラテスの弁明・クリトン』講談社学術文庫、 プラトン『ゴルギアス』岩波文庫</p>					
授業回数	内容					
1	イントロダクション					
2	『ソクラテスの弁明』					
3	『ソクラテスの弁明』					
4	『ソクラテスの弁明』					
5	『ソクラテスの弁明』					
6	『クリトン』					
7	『クリトン』					
8	『クリトン』					
9	『クリトン』					
10	『ゴルギアス』					
11	『ゴルギアス』					
12	『ゴルギアス』					
13	『ゴルギアス』					
14	『ゴルギアス』					
15	まとめ					
評価方法	(1) 出席状況 (2) レスポンス・ペーパー (3) 学期末試験					
評価基準	上記授業単元の内容について、これをよく理解し、適切に表現できた者には「A」を与える。単元の内容についての理解や表現に不適切な点がある者はその程度に応じて「B」または「C」とし、単元の内容についての理解自体が不十分な者はその程度に応じて「D」または「E」とする。					
その他	受講生の関心や理解度に応じて進められるので、必ずしもシラバスどおりに進行するとは限らない。					